

感 染 症 週 報

島しょ保健所八丈出張所管内感染症発生動向調査

管内 第12週

(3月17日 ～ 3月23日)

東京都感染症週報 より抜粋

第11週

(3月10日 ～ 3月16日)

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/weekly/>

東京都インフルエンザ情報

第25号

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/assets/flu/2024/Vol27No24.pdf>



東京都島しょ保健所八丈出張所

〒100-1511

東京都八丈島八丈町三根1950番地2

TEL : 04996-2-1291

FAX : 04996-2-0632

<https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/tousyo/hachijou/index.html>

感 染 症 週 報

八丈出張所管内の感染症流行情報

(八丈町・青ヶ島村)

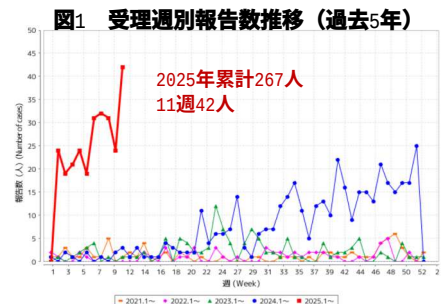
第12週 (3/17～3/23) 八丈出張所管内 COVID-19 4件 (内八丈町3件)

新型コロナウイルス感染症にご注意ください！

- ★八丈出張所管内で第12週に新型コロナウイルス感染症(COVID-19)報告が4件(前週3件)ありました。
- ★東京都全体では新型コロナウイルス感染症の定点当たりの報告数は、第11週(3/10～3/16)で2.71人(前週2.80人)でした。

百日咳にご注意ください！

図1は、東京都の2021年から2025年(第11週)まで、過去5年間の百日咳の届け出数になります。昨年末から今年にかけて急激な増加がみられ注意が必要です。感染者の年代では乳幼児期の予防接種の効果が減弱した小学生から中学性にかけて最も多くみられます。



ひとくち感染症情報「百日咳」

どんな病気？

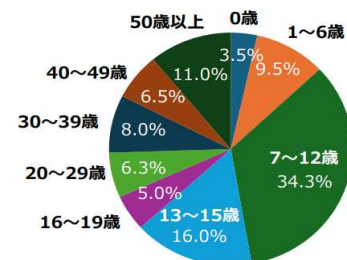
百日咳は、百日咳菌による感染症です。一年を通じて発生がみられます。乳児の場合、無呼吸発作など重篤になることがあり、生後6か月未満では死に至る危険の高い病気です。症状が出たら早めに受診しましょう。成人では、比較的軽い症状で経過することが多く、受診・診断が遅れ感染源になることがあります。乳児の周りでは特に注意が必要です。

どうやって感染するの？症状は？

主に、患者の咳やくしゃみなどのしぶきに含まれる細菌によって感染します(飛まつ感染)。7～10日程度の潜伏期間を経て、風邪症状がみられ、徐々に咳が強くなっていきます(カタル期：約2週間)。その後、短い咳が連続的に起こり、咳の最後に大きく息を吸い込み、痰を出しておさめるという症状を繰り返します(痙咳期：約2～3週間)。激しい咳は徐々におさまりますが、時折、発作性の咳がみられます(回復期：2～3週間)。

どれくらい多いの？

都内の2023年の報告数は116件でしたが、2024年は400件と3倍以上に増加しています。年代別では15歳までの報告が6割以上ですが、成人でも報告されています。2025年11週時点で既に267件と増加傾向が続いています。



予防や治療法は？

有効な予防法は予防接種で、予防接種法に基づく定期予防接種が行われています。2か月に達したら、早めに5種混合ワクチン1)を接種しましょう。また、定期予防接種により百日咳の免疫を得ていても、小学校就学前にワクチン効果が薄まるため、日本小児科学会では任意での3種混合ワクチンの2回追加接種を推奨しています2)。

(① 学校就学前の1年間、② 11-12歳)

予防接種による免疫効果の持続は5～10年程度ですが、ワクチン接種により、百日咳にかかるリスクを80～85%程度減らすことが出来ると報告されています。

治療は、主にマクロライド系の抗菌薬で行います。

1) 2024年4月1日より4種(ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ)混合ワクチンにHibワクチンを含んだ、5種混合ワクチンが導入されました。

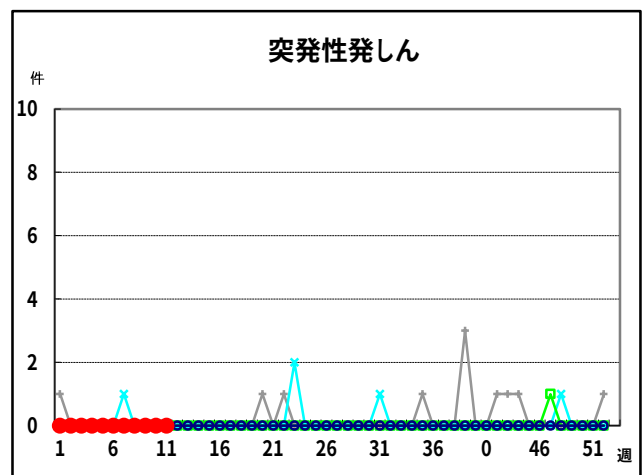
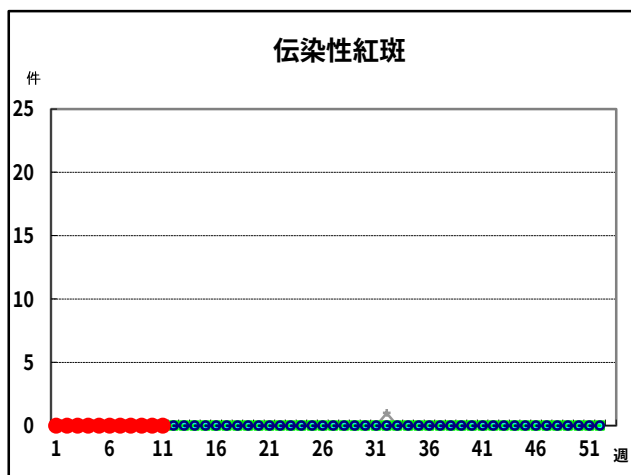
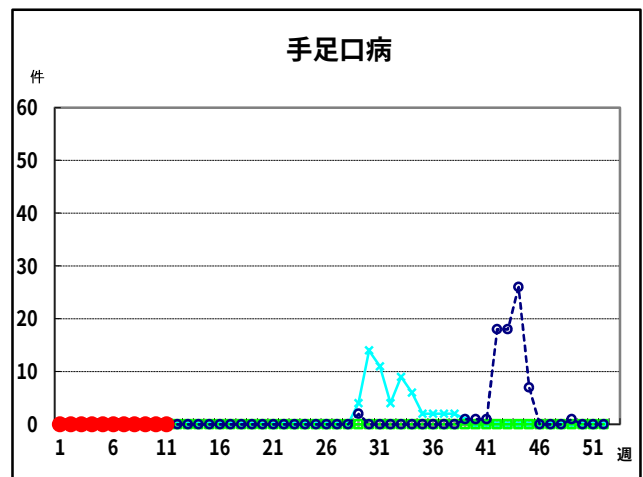
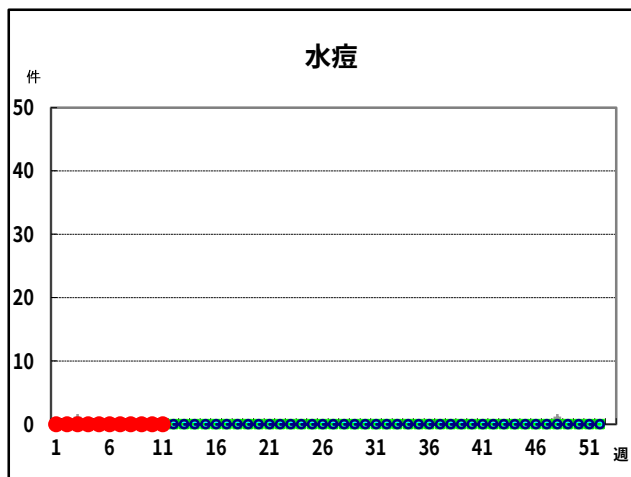
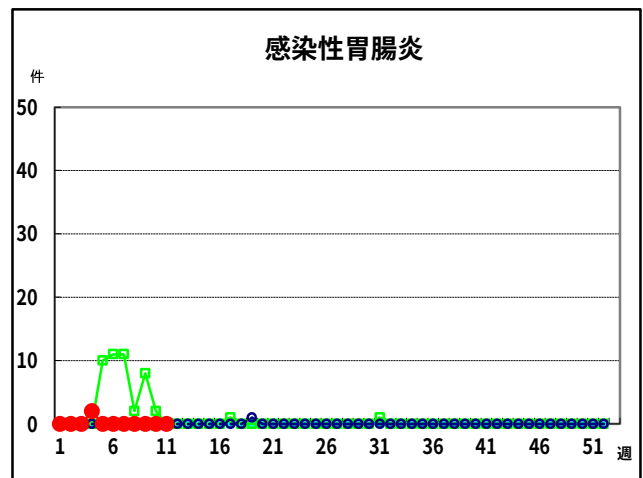
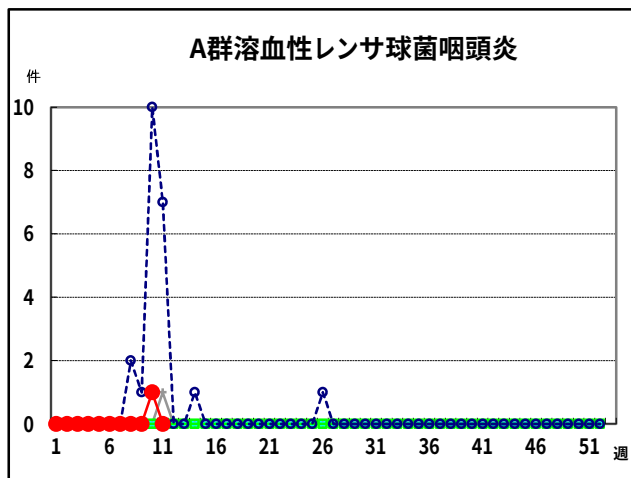
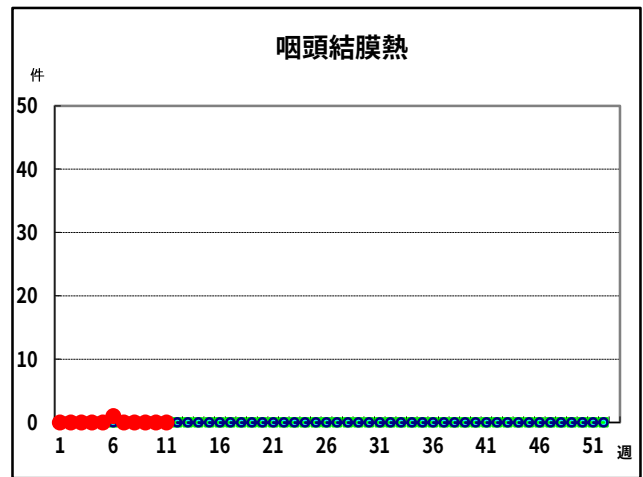
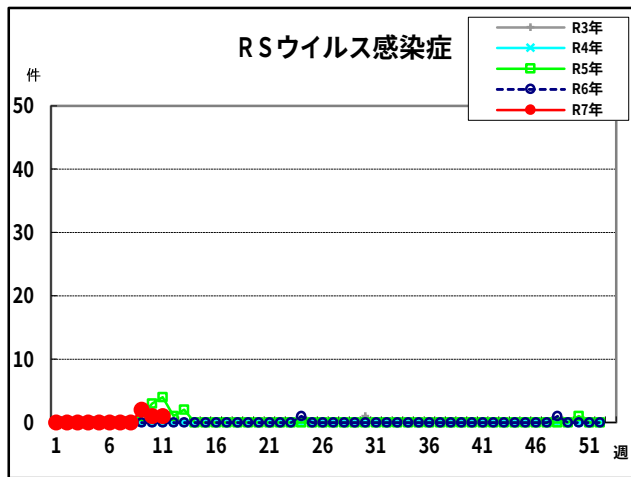
参照：東京都感染症情報センター 「百日咳」



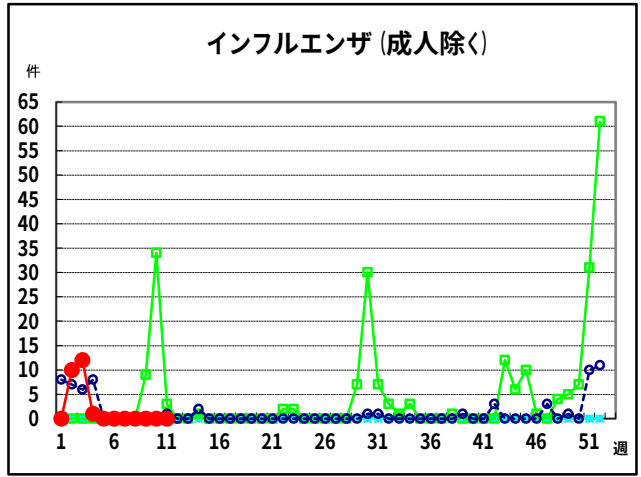
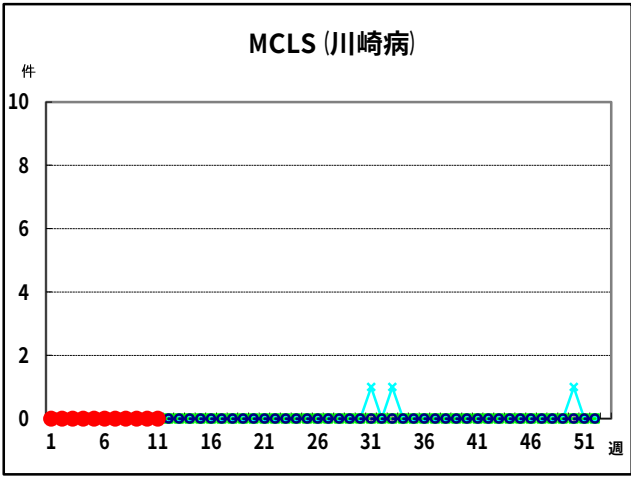
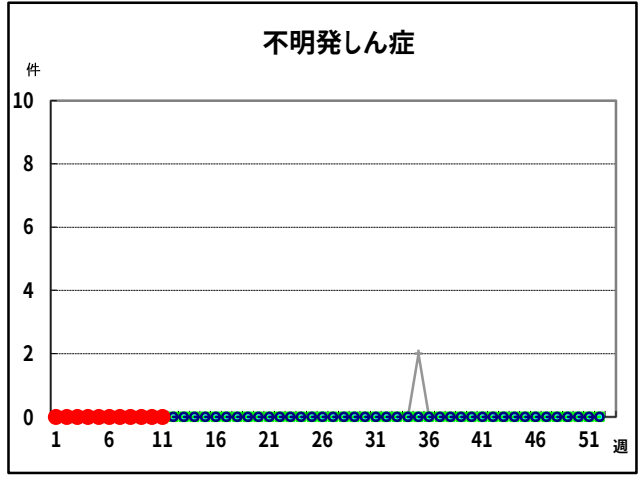
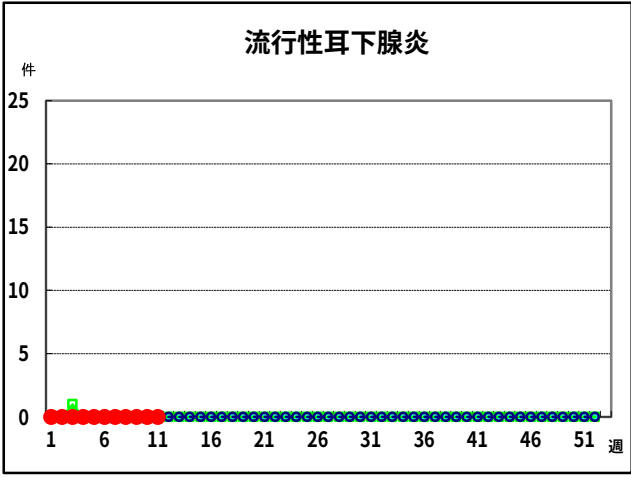
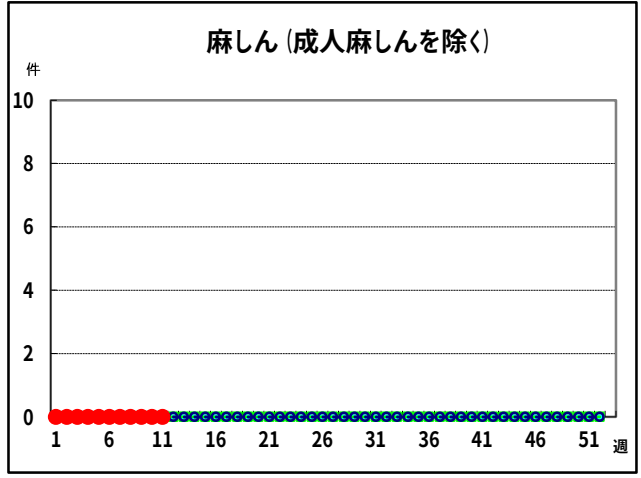
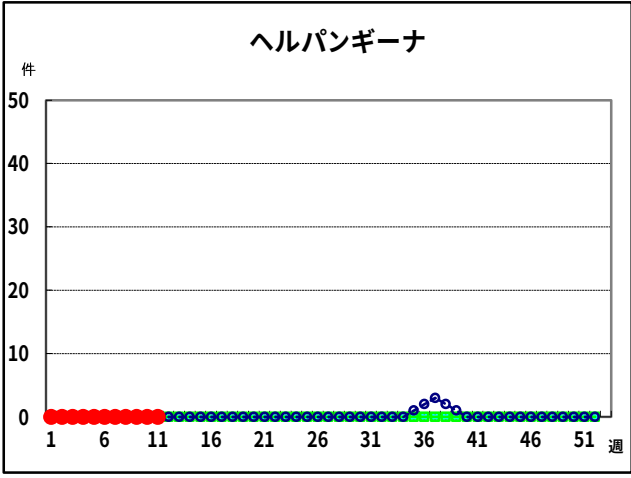
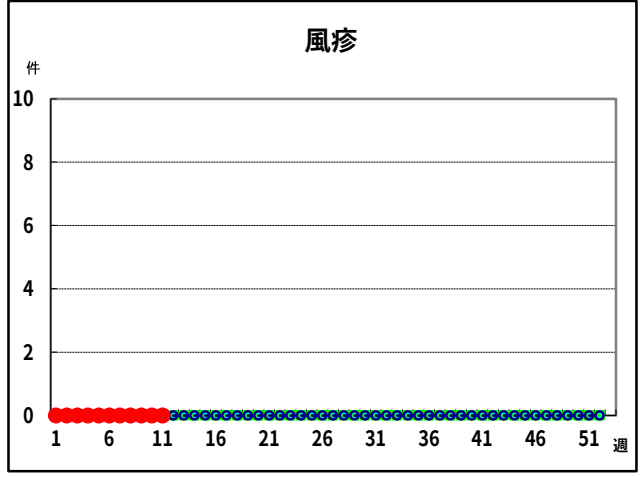
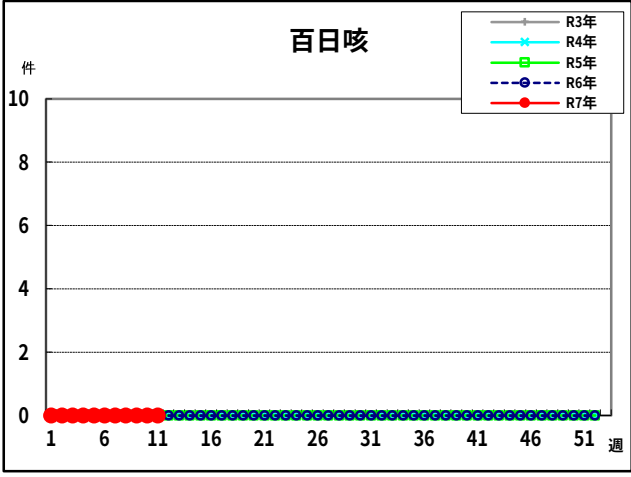
百日咳リーフレット



八丈出張所管内患者報告数 推移グラフ（No.1） 令和7年第12週



八丈出張所管内患者報告数 推移グラフ (No.2) 令和7年第12週



八丈出張所管内患者報告数 推移グラフ（No.3） 令和7年第12週

